

避難所暮らしを続ける神戸の避難所に配った。

市長田区の住民向けに、生活 B4判一枚ものの「デイリ

情報を盛り込んだミニコミ紙「ニーズ」。

が二十六日、非政府組織(N 創刊号では、水不足でピン

GO)のピー

スポーツ(事

務局・東京)

の手ででき上

がった。東京からトラックで

印刷機と発電機を持ち込み、

連日二千五百部を印刷、自転

車とバイクで区内二十五カ所

た。

次号からは、自衛隊の簡易

ぶろの場所や時間を伝える

「おふる情報」や給水車が回

西出身の三人が十九日から被

ピース

ピース

る地点を伝え、被災者の投書

も取り上げる予定だ。

は細かい地域の情報が不足し

十余年前から客船をチャーターして世界各地を回り、現

立った。

地の人たちとの交流を進める

ピースボート主催者グループ

の一人、山本隆さん(三巴)ら関

西出身の三人が十九日から被

ピース

ピース

災地を見て歩いた。避難所で

は細かい地域の情報が不足し

ていると痛感し、発行を思い

立った。

立った。

立った。

病院からふるまで 連日、きめ細かく

地震で大きな被害が出た長田区に絞り、公園に拠点を設けた。東京、大阪、愛知、埼玉などから二十代を中心に十三人がかけつけ、当面二週間発行する。

山本さんは「行政の広報は不十分で、情報の毛細血管が切れている。各地区の実情も伝え、ボランティアとして活動できる人も募りたい」と話している。